

電動アシスト自転車

# 取扱説明書

Hybrid/24

A2B

---

|                              |       |
|------------------------------|-------|
| ■目次                          | 01    |
| ■はじめに                        | 02    |
| ■警告表示について                    | 03    |
| ■安全上のご注意                     | 04－08 |
| バッテリー / 充電アダプタ / コード・プラグについて | 04    |
| アシスト自転車について                  | 07    |
| ■各部の名称                       | 09－10 |
| ■バッテリー                       | 11－14 |
| 取り外し方法                       | 11    |
| 取り付け方法                       | 12    |
| 充電方法                         | 13    |
| ■電源の入れ方 / 切り方                | 14    |
| ■液晶パネルと操作スイッチ                | 15－18 |
| 液晶パネルの操作スイッチの各部名称と機能         | 15    |
| アシストモードの切り替え                 | 16    |
| 各項目の設定方法                     | 17.18 |
| ■ライト                         | 19    |
| ■走行距離                        | 20    |
| ■保管と手入れ                      | 21    |
| ■点検・整備項目                     | 22    |
| ■故障かな？と思ったら                  | 23    |
| エラー表示について                    | 24    |
| ■製品仕様                        | 25    |
| ■お問合せ                        | 26    |

この電動アシスト自転車取扱説明書では、A2B Hybrid24（エーツービー・ハイブリッド24）用電動アシストユニットの取扱い方法を説明しています。この取扱説明書をよく読み、内容を理解したうえで正しくご使用ください。自転車のご利用にあたっては同梱の取扱説明書（保証書）を必ずお読みください。

電動自転車取扱説明書 / 取扱説明書（保証書）はお読みになった後も大切に保管してください。

- 製品の仕様変更などにより、本書に記載のイラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
- この取扱説明書の記載内容については、予告なしに変更することがあります。
- 本製品を贈呈や貸与する場合は、本書及び購入時に添付されていた書類一式を必ず製品に添付してください。

## 警告表示について

### ●安全にご使用いただくために

\*ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害と自転車の損害を未然に防止するために本書に記載されている内容をよく理解していただき、警告・注意・禁止事項を必ずお守りください。

\*特に折りたたみ自転車については一般自転車より操作する部分が多く、ご使用に際し注意が必要です。

\*不注意や誤った操作などは事故につながる恐れがあります。本書・別紙注意書・本体ラベルに記載されている内容をよく理解していただき、各記載事項をお守りください。

### ●表示マークについて

\*お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的傷害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 **強制** この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 警告強制

●異常を発見したら販売店にご相談ください。

●変形、ひび割れなど異常のある部品は必ず交換してください。

●曲がりを直しての再使用は破損の原因になりますので絶対にしないでください。

※前フォークは衝突時、曲がることでショックを吸収しケガを防止する役割があります。

**【安全上のご注意：自転車】については  
同梱の『取扱説明書(一般自転車・幼児用自転車)』を  
必ずお読みください。**

### バッテリー / 充電アダプタ / コード・プラグについて



#### 電源プラグや充電プラグを濡れた手で抜き差ししないこと

感電するおそれがあります。

#### 電源プラグや充電プラグは根元まで完全に差し込むこと

感電や火災のおそれがあります。

#### 火の中に入れたり、加熱したりしないこと

火災や破裂によりケガをするおそれがあります。

#### 窓を閉めきった車中や直射日光のあたるところ、高温になるところにバッテリーを放置しない

火災や破裂によりケガをするおそれがあります。

#### 屋外の雨に濡れるところや浴室・洗面台などの水のかかる場所で充電したり保管・放置しない

感電や火災のおそれがあります。

#### バッテリーのケース・充電アダプター・コード・プラグが傷んだものは使用しない

感電や火災のおそれがあります。

#### 幼児の手の届くところに置かない

感電やケガのおそれがあります。

#### 分解や改造はしない

感電や火災のおそれがあります。

#### 端子間に金属などを接触させないこと

#### また針金などの金属の上に置いたり、一緒に保管・放置しないこと

感電や火災のおそれがあります。

#### バッテリーを長期間、放置しない

長期間の保管はバッテリーの劣化の原因となります。  
目安として3ヶ月に1回は充電してください。

## バッテリー / 充電アダプタ / コード・プラグについて（つづき）

### 注 意

**バッテリー・充電アダプタ・コードは専用のため、他の機種やその他の用途には使用しないこと**  
火災や破裂によりケガをするおそれがあります。

**バッテリーを充電する場合は、専用の充電アダプタを使用し  
指定の充電条件を守ること**

他の充電機器を使用すると、火災やバッテリーの破裂により怪我をするおそれがあります。

**電源はAC100～240V(50/60Hz)を使用すること  
また、コンセントやコードは定格内で使用すること**

定格外のものを使用すると火災のおそれがあります。

**充電中はバッテリーやアダプタの放熱を妨げないこと  
上に物を置いたりしないこと**

火災のおそれがあります。

**塵やほこりの多い場所で充電したり、保管しないこと**

火災のおそれがあります。

**充電中はバッテリーやアダプタに皮膚が長時間触れないこと**

低温やけどのおそれがあります。

**バッテリーやアダプタは平らなところに置くこと**

バッテリーやアダプターが落下し、ケガをするおそれがあります。

**充電が完了したら、プラグをバッテリーから外すこと**

差し込んだまま放置すると火災のおそれがあります。

**コードの抜き差しはプラグを持って行うこと**

コードが傷つき、感電や火災のおそれがあります。

**コードを持ってバッテリーやアダプタを持ち上げたり、ひっぱったりしないこと**

コードが傷つき、感電や火災のおそれがあります。

**コードやプラグをショートさせないこと**

火災のおそれがあります。

## バッテリー / 充電アダプタ / コード・プラグについて（つづき）

### 注 意

#### **バッテリーやアダプタを落下させたり、衝撃を与えたりしないこと**

バッテリーやアダプターが破損し、火災のおそれがあります。

#### **コードを破損させないこと**

感電や火災のおそれがあります。

#### **プラグにゴミや土、油が付着しないようにすること**

感電や火災のおそれがあります。

#### **お手入れの際、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉などは使用しないこと**

部品が傷つき、火災のおそれがあります。

#### **長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと**

感電や火災のおそれがあります。

#### **一般のゴミと一緒に捨てないこと**

火災や破裂によりケガをするおそれがあります。破棄する際は各自治体にご確認いただき、従ってください。

#### **万一、バッテリーから液が漏れた場合は、以下の注意事項を守ること**

- 皮膚や衣服につけないように注意する
- 目に入った場合は直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける
- 皮膚についた場合は直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける

#### **バッテリーやアダプタが以下のときには、速やかに使用を中止し 購入の販売店に連絡すること**

- 水没させたとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落下させたとき
- 強い衝撃を受けたとき
- ケースが破損したとき
- 異音が発生したとき
- 発煙があったとき
- 異臭がしたとき

## アシスト自転車について



**「蹴り乗り」はしないこと  
必ずサドルにまたがってから発進すること**

ペダルに力が加わると、電動補助力が働き、転倒や接触事故のおそれがあります。

**操作スイッチを「ON」にしたまま駐車、停止、自転車の押し歩きをしないこと**

足や荷物がペダルに触れると電動補助力が働き、転倒やケガのおそれがあります。

**走行中に液晶パネルスイッチを操作しないこと  
操作は停止してから行うこと**

転倒や事故のおそれがあります。

**アシスト自転車やアシストユニットを分解、改造しないこと**

感電やケガをするおそれがあります。

## アシスト自転車について（つづき）



### **バッテリーが確実に固定されていない状態で乗らないこと**

バッテリーが外れて、転倒やケガのおそれがあります。

### **バッテリーに負荷を加えない**

とくにバッテリーに手をかけたり、衝撃を与えるとバッテリーがはずれたり破損したりして転倒や事故のおそれがあります。

### **深い水たまりなどを走行しないこと 台風や大雨のときも運転しないこと**

大量の水がアシストユニットにかかったり、水没すると漏洩し、感電のおそれがあります。

### **走行中に異音が発生したり、異常だと思ったら 使用を中止して販売店で点検・整備すること**

そのまま使用を続けると事故の原因となるおそれがあります。

### **必ず平らな場所に駐輪すること**

平らな場所に駐輪しないと、自転車が転倒し、ケガをするおそれがあります。

### **バッテリーに手をかけて自転車を持ち上げないこと**

バッテリーが外れてケガをしたり、破損するおそれがあります。

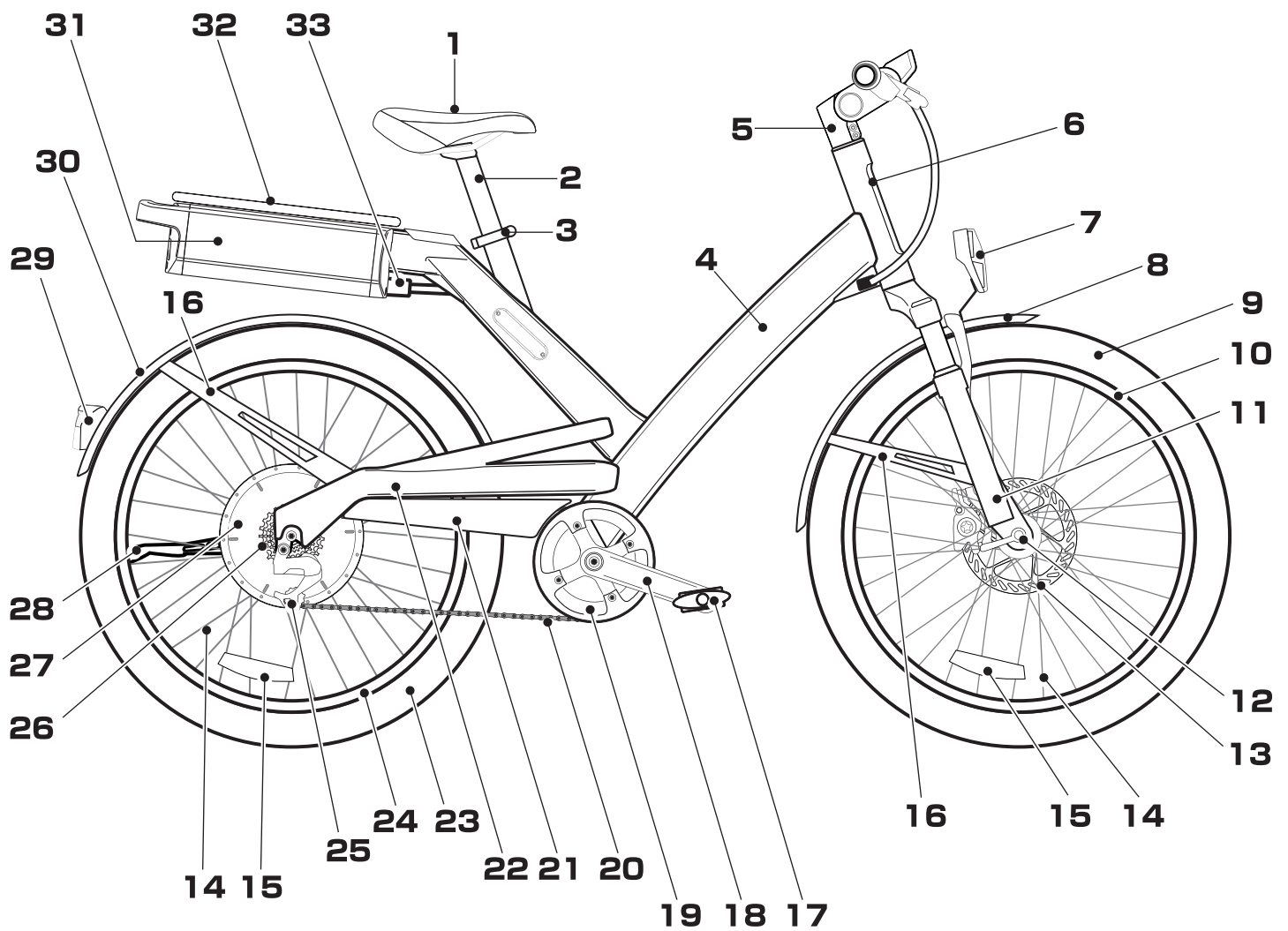
### **走行直後はアシストユニットにふれないこと**

アシストユニットが高温になっていることがあり、やけどのおそれがあります。

### **バッテリーキーを本体に取り付けたまま走行・駐輪しない**

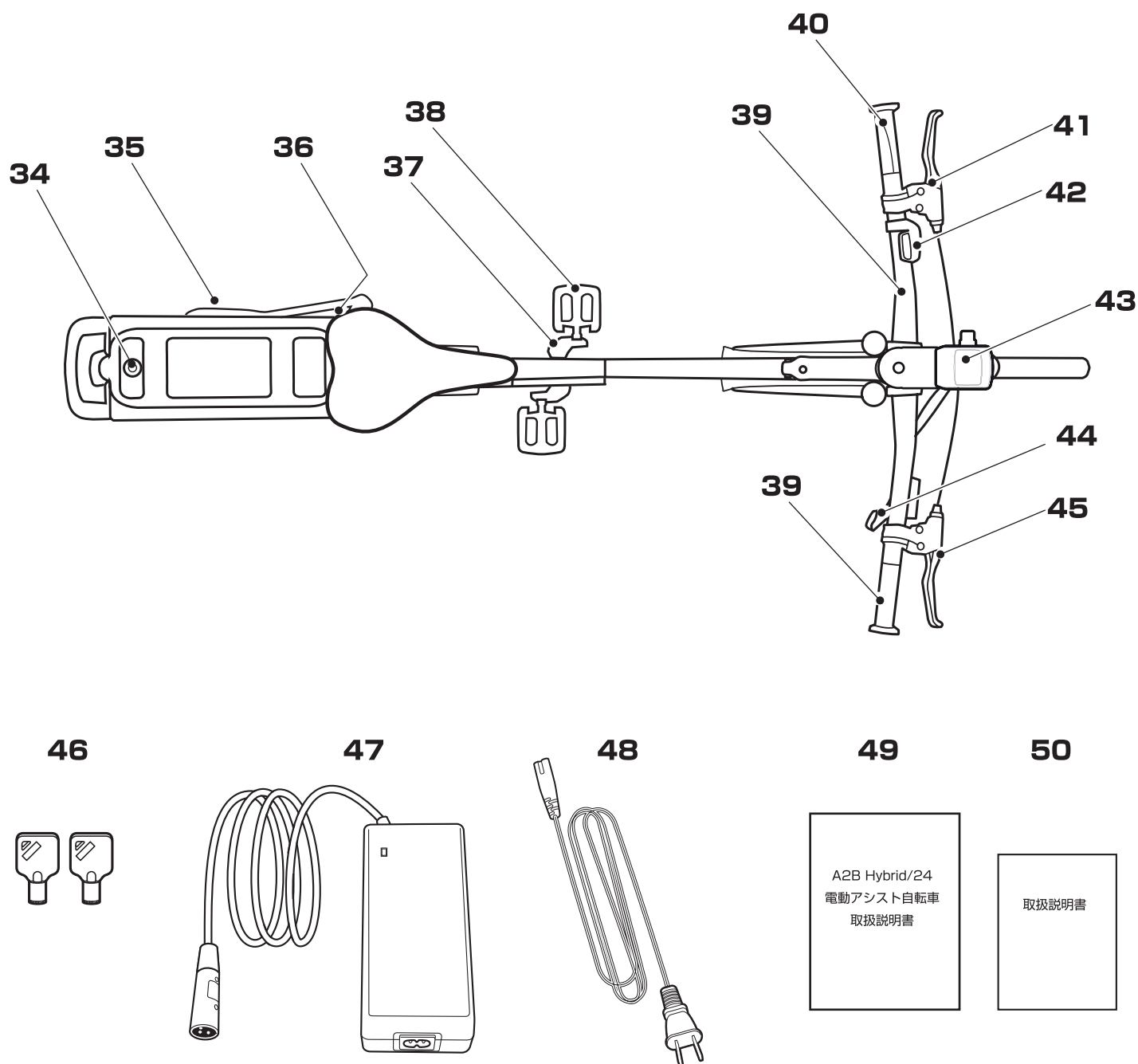
紛失のおそれがあります。

## 各部名称



- |                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| 1 : サドル                     | 17 : 右ペダル        |
| 2 : シートポスト                  | 18 : 右クランクアーム    |
| 3 : シートピン                   | 19 : フロントギア      |
| 4 : フレーム                    | 20 : チェーン        |
| 5 : ステム                     | 21 : チェーンカバー     |
| 6 : ヘッドチューブ                 | 22 : リアフレーム      |
| 7 : フロントライト                 | 23 : 後輪タイヤ       |
| 8 : フロントフェンダー               | 24 : 後輪リム        |
| 9 : 前輪タイヤ                   | 25 : リアディレーラー    |
| 10 : 前輪リム                   | 26 : フリー         |
| 11 : フロントフォーク / フロントサスペンション | 27 : モーターハブ      |
| 12 : フロントクイックリリースハブ         | 28 : スタンド        |
| 13 : フロントディスクブレーキ           | 29 : テールライト      |
| 14 : スポーク                   | 30 : リアフェンダー     |
| 15 : スポークリフレクター             | 31 : バッテリー       |
| 16 : フェンダーステー               | 32 : バッテリーキャリア   |
|                             | 33 : バッテリー接続コネクタ |

## 各部名称



- 34 : バッテリーロック鍵穴
- 35 : リアディスクブレーキ
- 36 : バッテリー電源ボタン
- 37 : 左クランクアーム
- 38 : 左ペダル
- 39 : ハンドルバー
- 40 : グリップ
- 41 : リアブレーキレバー

- 42 : 操作スイッチ
- 43 : 液晶パネル
- 44 : 変速シフター
- 45 : フロントブレーキレバー
- 46 : バッテリーロックキー
- 47 : 充電アダプター
- 48 : 電源コード
- 49 : 電動アシスト取扱説明書（本書）
- 50 : 取扱説明書 / 保証書

## 取り外し方法



- ①バッテリーの鍵穴にバッテリーロックキーを差し込みます。



- ③バッテリーロックキーを反時計回りに回してロックを解除します。



バッテリーロックが解除した状態は、鍵穴が凸状になります。



- ④バッテリーを、バッテリーキャリアからスライドさせて取り外します。



注意

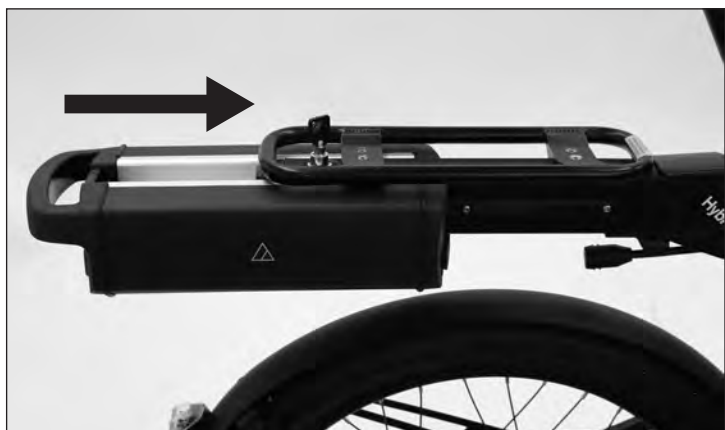
バッテリーロックキーを、鍵穴に差したままにしないようにご注意ください。

## 取り付け方法



- ①バッテリーキャリアの鍵穴にバッテリーロックキーを差し込み、ロック解除の状態にします。

※「取り外し方法」の②を参照



- ②バッテリーをバッテリーキャリアにスライドさせてセットします。



- ③バッテリー接続コネクタをバッテリーに差し込みます。



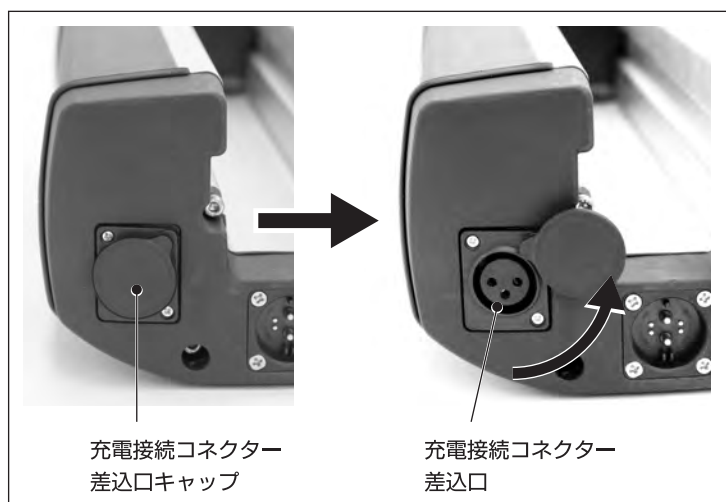
- ④バッテリーロックキーを時計回りに回してバッテリーをロックします。



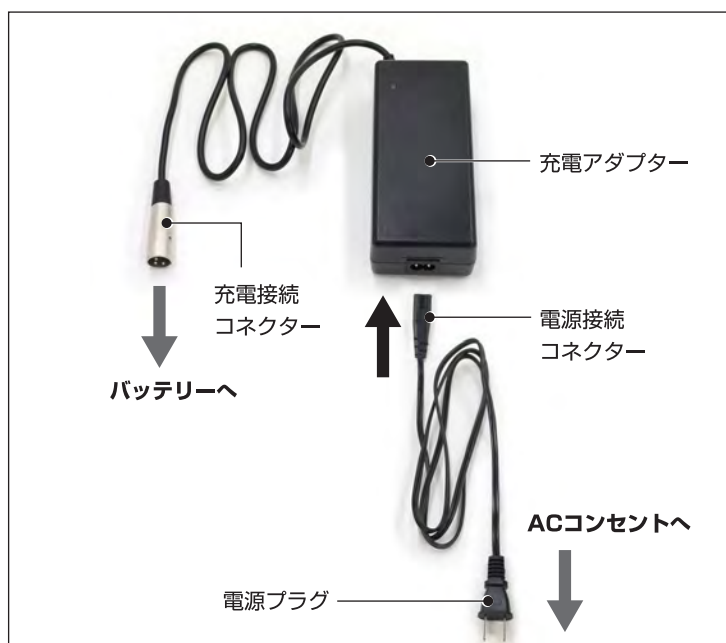
バッテリーロックがロックした状態は、鍵穴が平らになります。

 **キーを差し込んだままにしないこと。**

## 充電方法



- ①バッテリーの充電接続コネクタ差込口を  
図のように開きます。



- ②充電アダプターに電源コードの電源接続コ  
ネクタを差し込んでセットします。



- ③充電接続コネクタをバッテリーの差込口  
へ、電源プラグを AC コンセントに差し込  
みます。

充電が始まると、充電アダプターランプが  
赤色にひかります。ランプが緑色になっ  
たら充電の終了です。電源プラグ、充電接続  
プラグを外してください。



### 充電アダプターランプ

赤色：充電中

緑色：充電完了



充電が完了したら  
充電アダプター/電源コード  
**注 意** を外してください。

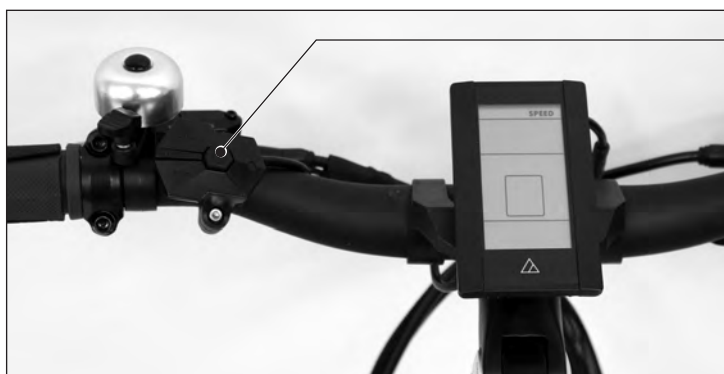
## 電源の入れ方 / 切り方

操作スイッチ・液晶パネルについては「液晶パネルと操作スイッチ」をご参照ください。



### ①電源の入れ方

バッテリー電源ボタンを押して ON にします。電源が入ると青色にひかります。



### ②-1 操作スイッチ(Ⓛ)を長押しします。



### ②-2 液晶パネルに表示が現れ、電源が入った状態になります。



### ③電源の切り方

操作スイッチ(Ⓛ)を長押しします。液晶パネルの表示が消えます。

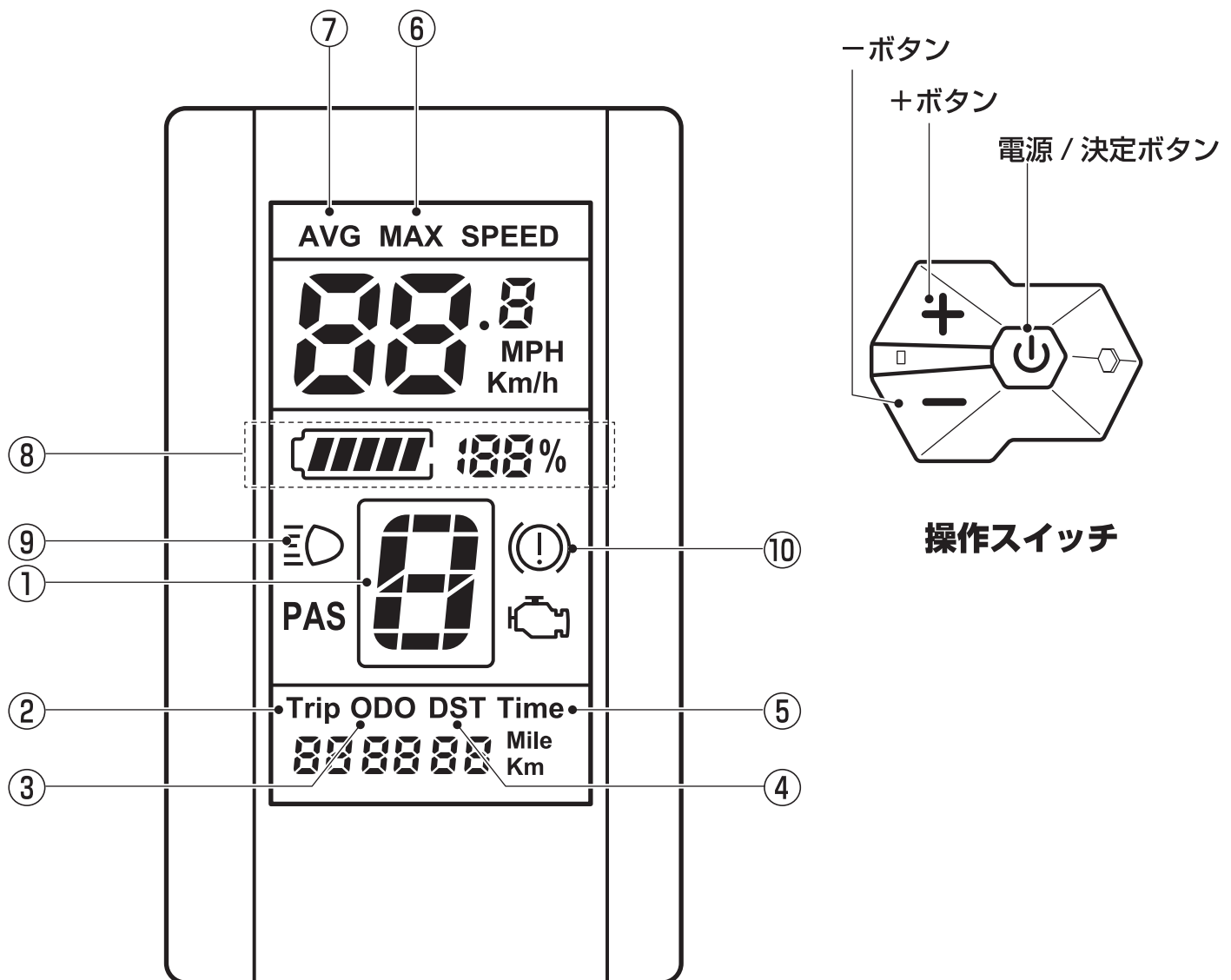


### ④バッテリーの電源も同時に切れます。

電源を入れる際は、再度①～②の手順を繰り返してください。

## 液晶パネルと操作スイッチ

### 液晶パネルと操作スイッチの各部名称と機能



### 液晶パネル

- ①アシストモード (→P.16)
- ②Trip = 走行距離：一回の走行距離 「+ボタン」「-ボタン」を同時に長押しでリセットできます。
- ③ODO=総合距離：これまでの総合走行距離 ⚠ 初めて電源を入れたときから計測・加算され、リセットすることはできません。
- ④DST=アシスト可能距離：バッテリー残量によるアシスト走行可能な距離の目安
- ⑤Time=走行時間：電源を入れてからの総合計時間 「+ボタン」「-ボタン」を同時に長押しでリセットできます。
- ⑥MAX=最高速度：これまでの走行での最高速度
- ⑦AVG=平均速度：これまでの走行での走行距離と時間からの平均速度履歴
- ⑧バッテリー残量表示
- ⑨液晶パネルバックライト表示：電源が入ったときにバックライトが点灯されている場合に表示されます。
- ⑩ブレーキの表示：ブレーキをかけると表示されます。

## 液晶パネルと操作スイッチ

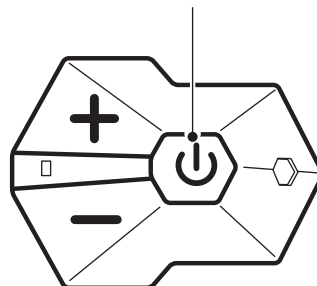
### アシストモードの切り替え

- ① バッテリーの電源スイッチを ON にしてから、操作スイッチ「電源 / 決定ボタン」を長押しして電源を入れます。(P.14「電源の入れ方 / 切り方」を参照してください)



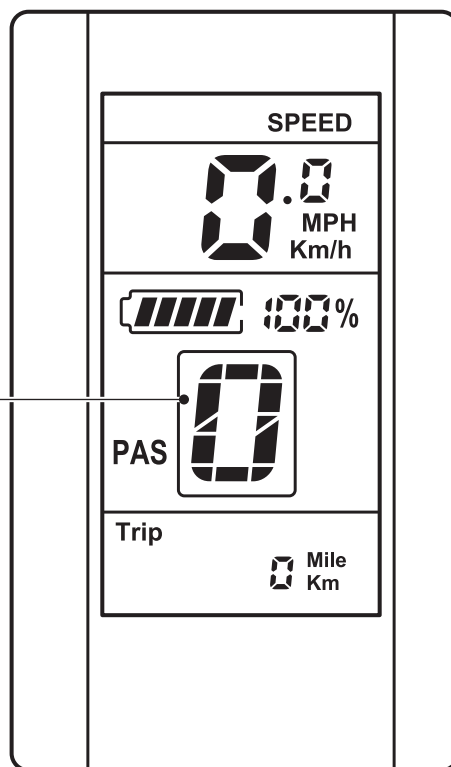
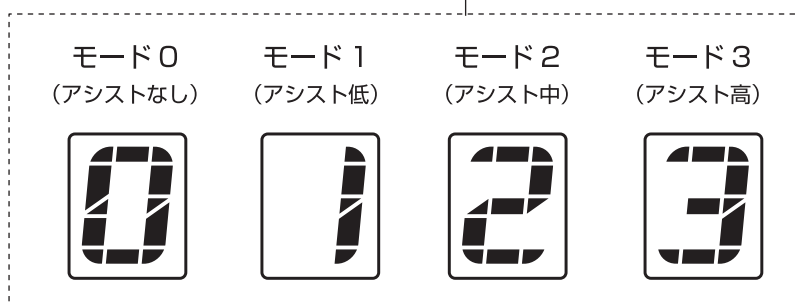
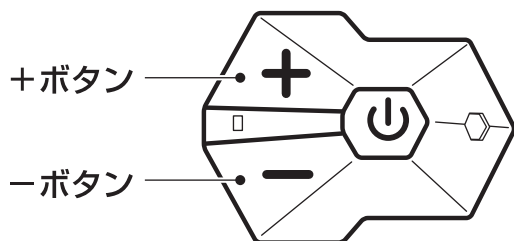
電源ボタン

電源 / 決定ボタン



- ② 電源を入れたときは、アシストモードが「0」になっています。操作スイッチ「+ボタン」「-ボタン」を押して、アシストモード「1」「2」「3」を選択してください。

※「0」は電動アシストはありません。

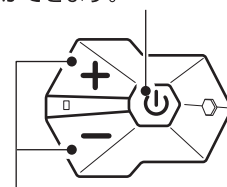


## 各項目の設定方法

### ●設定モード

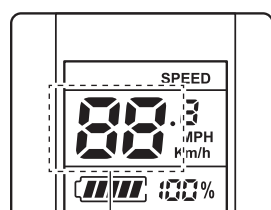
- ①一番最初は操作ボタンの「電源 / 決定ボタン」を“カチカチ”と 2 回連続で押します。これによって設定モードになります。
- ②項目は「Un」「bL」「Co」「Ab」「oF」の順に設定されます。「電源 / 決定ボタン」で決定すると次の項目にうつります。
- ③途中で設定をやめるときは「電源 / 決定ボタン」を“カチカチ”と 2 回連続で押します。これによって通常画面に戻ります。

「電源/決定ボタン」を2回連続で押すと、設定モードと通常モードに切り替えることができます。設定モードでは1回押して決定および各項目の選択ができます。

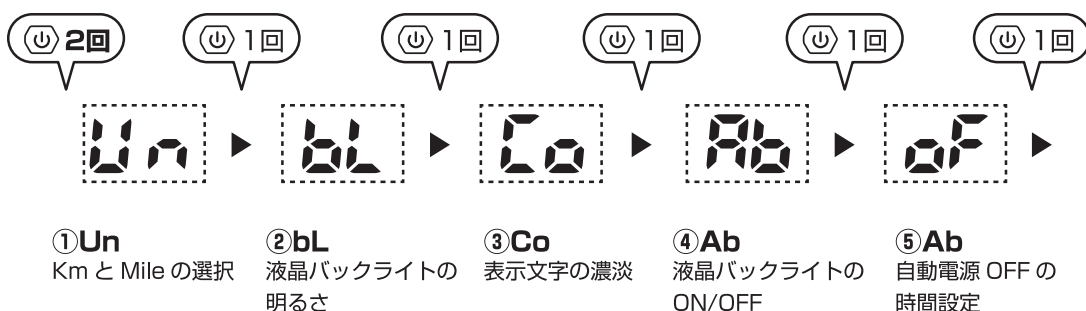


「+ボタン」「-ボタン」で選択。

### ●各項目について



液晶パネルの図の箇所に項目名が表示されます。

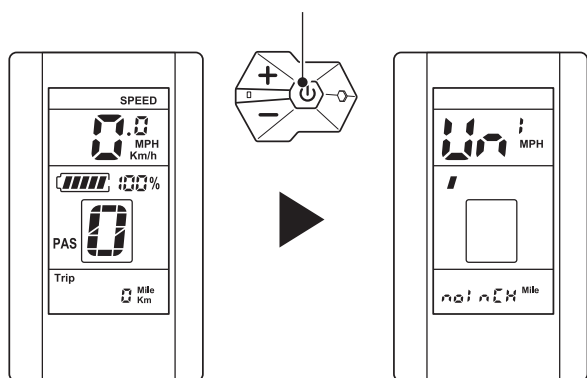


※途中で通常モードに戻る場合は「電源 / 決定ボタン」を 2 回連続押します。

### ●設定モードに切り替える

液晶パネルを設定モードに切替えます。  
操作スイッチの「電源/決定ボタン」を“カチカチ”と 2 回連続押すと、通常モードから設定モードに切り替わります。設定モードは「Un」から始まります。

「電源 / 決定ボタン」を 2 回連続押しする



通常モード  
(走行時のモード)

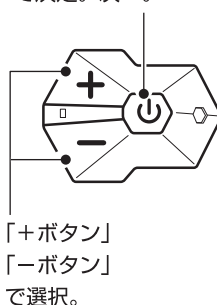
設定モード  
「Un」から始まります。

#### ①Un : Km と Mile の選択

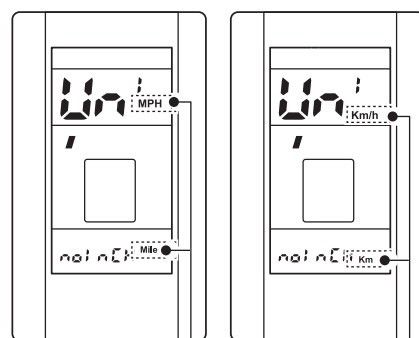


キロメートルとマイルを選択します。  
「+ボタン」「-ボタン」で Km/Mile を選択し「電源 / 決定ボタン」を押して決定し、次へ送ります。

「電源 / 決定ボタン」で決定。次へ。



「+ボタン」  
「-ボタン」  
で選択。



Mile(マイル) Km(キロメートル)

## 各項目の設定方法（つづき）

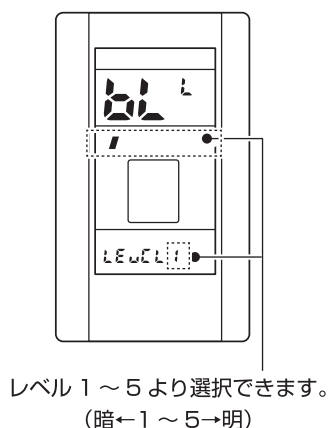
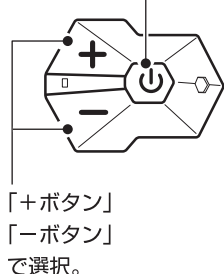
### ②bL：液晶バックライトの輝度



液晶バックライトの明るさを選択します。

「+ボタン」「-ボタン」でレベル 1～5 より選択して、決定したら「電源 / 決定ボタン」を押して決定し、次へ送ります。

「電源 / 決定ボタン」  
で決定。次へ。



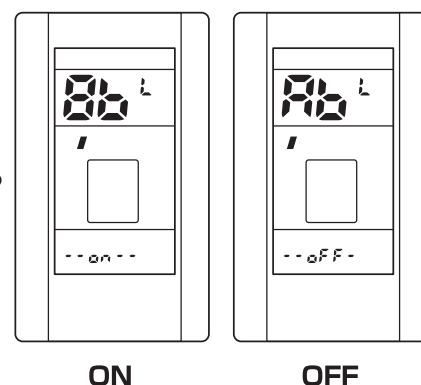
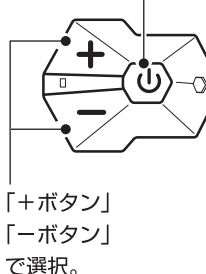
### ④Ab：液晶バックライトの ON/OFF



液晶バックライトの ON/OFF 選択します。

「+ボタン」「-ボタン」で ON/OFF 選択して、決定したら「電源 / 決定ボタン」を押して決定し、次へ送ります。

「電源 / 決定ボタン」  
で決定。次へ。



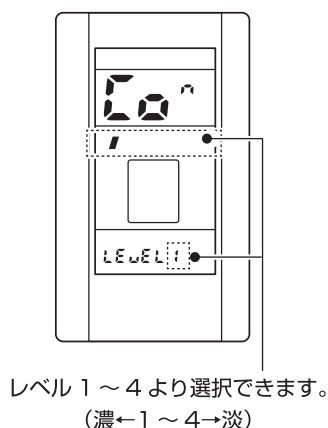
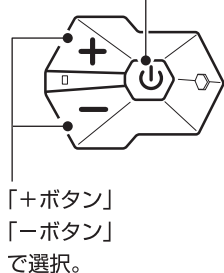
### ③Co：表示文字の濃淡



液晶パネルの文字の濃さを選択します。

「+ボタン」「-ボタン」でレベル 1～4 より選択して、決定したら「電源 / 決定ボタン」を押して決定し、次へ送ります。

「電源 / 決定ボタン」  
で決定。次へ。



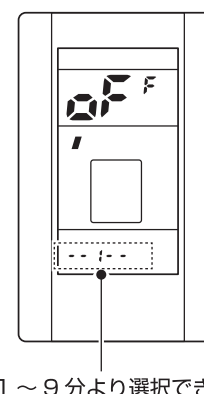
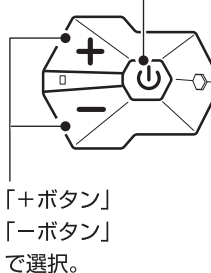
### ⑤oF：自動電源 OFF の設定



走行しないで放置した場合に自動的に電源が切れるまでの時間を選択します。

「+ボタン」「-ボタン」で 1～9 分を選択して、決定したら「電源 / 決定ボタン」を押して決定し、次へ送ります。

「電源 / 決定ボタン」  
で決定。次へ。



設定が終わったら「電源/決定ボタン」を2回連続押して通常モードに戻します。

①～⑤の途中でも、通常モードに戻ることができます。

## ライト

本品のライトは、電動アシスト自転車のバッテリーより電源をとっています。  
フロントライト本体のスイッチで ON/OFF を切替えてください。  
なお、テールライトはフロントライトの ON/OFF に連動しています。



●ライトOFF(無灯火)

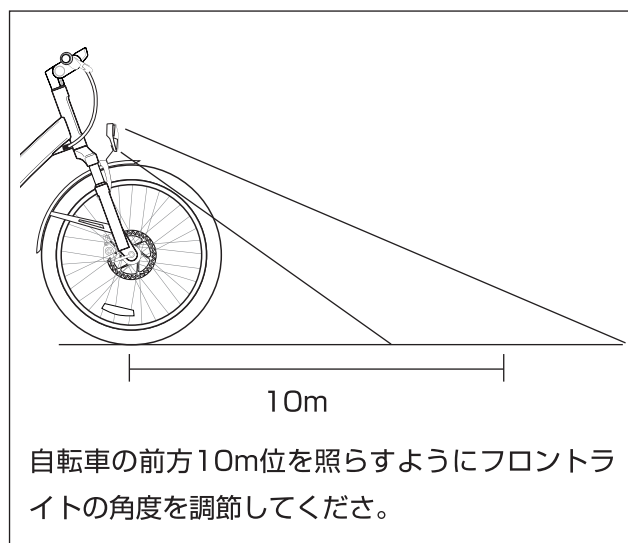


●ライトON(点灯)



●テールライト

テールライトのON/OFFはフロントライトに連動しています。



**強制**

夜間及びトンネル内など暗いところを走行するときは、必ずライトを点灯することが法律で定められています。  
ライトがつかないときは押して歩いてください。

## 走行距離の目安

満充電後、バッテリーの残量がなくなるまでの走行距離の目安です。

走行距離は新品バッテリー、気温 25℃、車載重量 60kg、乾燥路面、無風状態で走行した場合の当社のデータです。

| モード | 走行距離目安   |
|-----|----------|
| 3   | 約 35km   |
| 2   | 約 50km   |
| 1   | 約 70km   |
| 0   | 電動アシストなし |

- 冬場はバッテリーの特性上、走行距離が短くなります。
- 充電回数の増加に従い、1 充電あたりの走行距離は短くなります。
- 充電回数が少なくても、長時間の使用により 1 充電あたりの走行距離は新品のバッテリーに比べて半分程度になる場合があります。
- 走行距離は道路状況、気温、気象や走り方により異なります。
- ペダルを踏み込む力が強いほど、バッテリーは早く消耗します。

### 警 告

#### **電源プラグや充電プラグを濡れた手で抜き差ししないこと**

感電するおそれがあります。

#### **電源プラグや充電プラグは根元まで完全時差し込むこと**

感電や火災のおそれがあります。

モーター、スイッチ、バッテリー、充電アダプターは乾いた布で、泥・土・埃・水濡れをふき取ってください。

自転車本体のお手入れ方法については同封の「取扱説明書 / 注油について・お手入れと保管・こんなときどうするか」を参照してください。

## 保管場所

電動アシスト自転車は次のような場所に保管してください。

また、保管の際はカバーをかけてください。

- 平らで安定しているところ
- 風通しが良く、湿気のないところ
- 雨つゆや直射日光の当たらないところ

## 長期保管をするときは

電動アシスト自転車を一ヶ月以上使用しないで保管するときは、次のことを行ってください。

- バッテリーは満充電の状態で保管する
- バッテリーを自転車本体から取り外して適した場所で保管する
- 保管に適した温度（-20 ～ 20℃を推奨）で保管する
- バッテリーを3ヶ月に1回は充電する。

## 長期保管した後に使用するとき

長期保管した後に再び電動アシスト自転車を使用するときは、次のことを行ってください。

- バッテリー、操作スイッチの電源を入れて、液晶パネルの表示状態を確認する
- バッテリー残量がない場合には、充電してから使用する
- 6ヶ月を越えたら点検整備を受ける

## 点検・整備項目



以下の点検項目を参考にして、定期的に点検を行ってください。

自転車本体の点検項目については、同封の「取扱説明書 / 点検・調整チェックリスト」を参照してください。

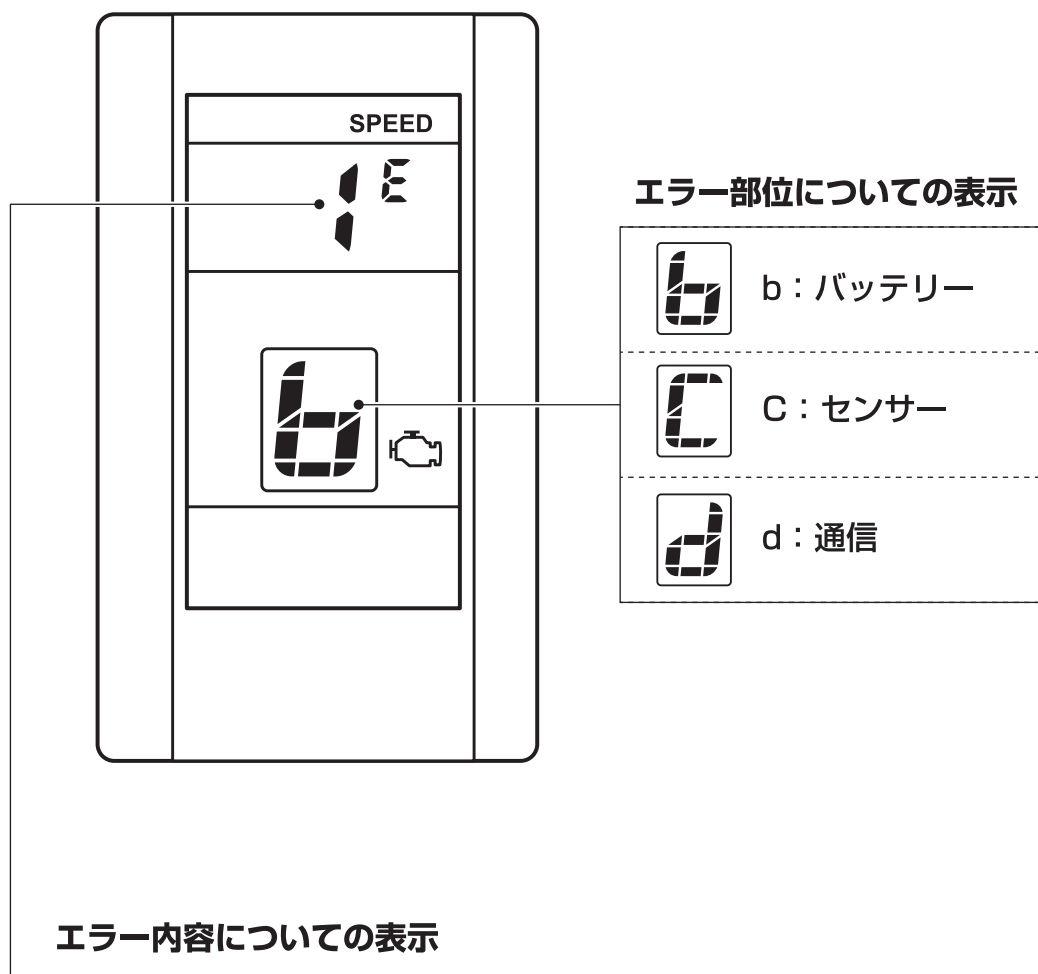


異常を感じた場合は定期点検と関係なく、販売店で点検を受けてください。

| 点検項目 |                             | 点検期間 |      |      |      |      |      |      |
|------|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |                             | 1 回目 | 2 回目 | 3 回目 | 4 回目 | 5 回目 | 6 回目 | 7 回目 |
|      |                             | 2 ヶ月 | 6 ヶ月 | 1 年  | 1 年半 | 2 年  | 2 年半 | 3 年  |
| 1    | アシスト機能は正常に作動するか<br>異音がしないか  |      |      |      |      |      |      |      |
| 2    | モーターからグリス漏れがないか             |      |      |      |      |      |      |      |
| 3    | 電気配線の接続部にゆるみ<br>損傷がないか      |      |      |      |      |      |      |      |
| 4    | コードの断線がないか<br>フレームへの取付けは適切か |      |      |      |      |      |      |      |
| 5    | バッテリーロックキーは作動するか            |      |      |      |      |      |      |      |
| 6    | バッテリーの取付け状態は確実か             |      |      |      |      |      |      |      |
| 7    | 表示ランプは点灯するか<br>異常を表示していないか  |      |      |      |      |      |      |      |
| 8    | バッテリーの消耗が早くなっていないか          |      |      |      |      |      |      |      |

| こんなときは                                                 | ご確認ください                       | 対処方法                                                                                     |
|--------------------------------------------------------|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源が入らない                                                | 充電されていますか？                    | バッテリーを充電してください。<br>(P.13「バッテリー / 充電方法」参照)                                                |
| 電源は入るが、モーターが動かない（液晶パネルは表示されて、バッテリーの残量も十分であることが表示されている） | ブレーキをかけていませんか？                | 発進時はブレーキをかけないでください。ブレーキレバーがしっかりと戻っていることを確認してください。                                        |
|                                                        | アシスト 0 を選択していませんか？            | アシストモードを選択してください。(P.16「液晶パネルと操作スイッチ / アシストモードの切り替え」参照)                                   |
|                                                        | バッテリー接続コネクタが正しく接続されていますか？     | バッテリー接続コネクタが確実に接続されていることを確認してください。(P.12「バッテリー / 取り付け方法」参照)                               |
| バッテリーが満充電状態ではないのに充電ができない                               | バッテリーと充電アダプターが正しくセットされていますか？  | バッテリーから充電接続コネクタを、充電アダプターから電源コードを一旦抜いて、もう一度各コネクタ / コードを接続しなおしてください。(P.13「バッテリー / 充電方法」参照) |
|                                                        | バッテリーが完全放電している                | 充電が開始してもすぐに満充電表示（緑色ランプ）がされる場合は完全充電の可能性があります。ご購入された販売店までお問合せください。                         |
| 走行距離が短い                                                | 充電されていますか？                    | バッテリーを充電してください。<br>(P.13「バッテリー / 充電方法」参照)                                                |
|                                                        | バッテリーを長期間使用せずに放置していませんか？      | 充電が完了したバッテリーでも長期間使用しなかった場合には自然に放電してしまうため、残量がなくなっていることがあります。                              |
|                                                        | 坂道の連続走行や、悪路などの過酷な走行をしませんでしたか？ | 道路条件や変速位置等により走行距離が短くなります。                                                                |
|                                                        | 気温は低くないですか？                   | 冬季や寒冷地においてはバッテリーが冷えているため、バッテリーの特性上、容量が低下したり、走行距離が短くなります。                                 |
|                                                        | 気温は高くないですか？                   | 高温で放置した場合は、バッテリーの残量が減少することがあります。                                                         |
|                                                        | 使い込んだバッテリーを使用していませんか？         | バッテリーの寿命と思われます。新しいバッテリーをご購入頂き、交換してください。                                                  |

## エラー表示について



## 製品仕様

|                      |                                        |
|----------------------|----------------------------------------|
| フレーム材質               | アルミフレーム                                |
| フレームサイズ              | 500mm                                  |
| 重量                   | 27.5kg                                 |
| タイヤサイズ               | 24×2.35 米式バルブ                          |
| 変速機                  | 外装 8 段変速                               |
| ブレーキ                 | 油圧式ディスクブレーキ                            |
| ライト                  | LED バッテリーライト (乾電池不要)                   |
| アシストモード              | 1 / 2 / 3 モード                          |
| 走行距離 (1 / 2 / 3 モード) | 70km / 50km / 35km                     |
| 補足速度範囲               | 0 ～ 10km 比例補助 / 10 ～ 24km 遮減 (ていげん) 補助 |
| モーター型式               | 直流ブラシレスモーター                            |
| モーター定格出力             | 250W                                   |
| バッテリー型式              | 充電式リチウムイオンバッテリー                        |
| バッテリー定格出力電圧          | 36V                                    |
| バッテリー容量              | 11Ah                                   |
| バッテリー寿命              | 約 300 回                                |
| 充電器型式                | スイッチングレギュレーター方式                        |
| 電源                   | AC100 ～ 240V 50/60Hz                   |
| 消費電力                 | 105W                                   |
| 充電器定格出力電圧            | DC42V 2.0A                             |
| 充電時間                 | 約 6 時間                                 |

### 輸入元及び日本国内お問合せ先

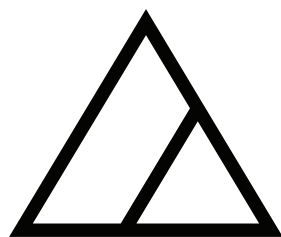
#### ジック株式会社

大阪市住之江区柴谷 1-1-40 〒559-0021

TEL：06-6686-6800（代） 受付時間 AM10：00～PM6:00 土日祝 / 盆 / 年末年始を除く

Eメール：support@gic-bike.com

ホームページ：<http://gic-bike.com/>



●製造元

**Hero Eco Ltd**

80 Coleman Street

London

EC2R 5BJ

[www.heroeco.com](http://www.heroeco.com)

●輸入元及び日本国内お問合せ先

ジック株式会社

大阪市住之江区柴谷 1-1-40

〒559-0021

TEL.06-6686-6800（代）

[www.gic-bike.com](http://www.gic-bike.com)

---